

自治体名	<h1 style="margin: 0;">栗原市</h1> 	 <p>雪解け間近の栗駒山を望む</p>
■連絡先		
職員採用担当課	総務部人事課	
所在地	宮城県栗原市築館薬師一丁目7番1号	
電話番号	0228-22-1159	
ホームページ	<a href="https://www.kuriharacity.jp/">https://www.kuriharacity.jp/</a>	
インターンシップ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 応相談	

■自治体紹介													
特徴・魅力	<p>「住みたい田舎」の上位にランクインするなど、移住希望者にも注目され、自然が豊かで四季折々に姿を変え、多くの方々を魅了する栗原市。芸人の狩野英孝氏や脚本家の宮藤官九郎氏など多くの著名人の「ふるさと」でもあります。</p> <p>旅行雑誌には掲載されてない隠れスポットやグルメもたくさんあり、五感を使って自分なりの栗原市の魅力を発見してみましょう。</p> <p>栗駒山の大自然と温泉を満喫したりレトロでかわいい街「岩ヶ崎六日町通り商店街」が注目されています。</p>												
求める人物像	<p>基本方針としては</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○使命感と責任感をもって行動できる職員</li> <li>○住民と協働し情熱を持って課題解決に取り組む職員</li> <li>○行政のプロフェッショナルとして積極果敢に取り組む職員 となっています。</li> </ul> <p>やはり、何といっても「諦めず最後までしっかり仕事をやり遂げる」人財を求めています。社会情勢が目まぐるしく変化する今日、限られた条件の中で情報を集め知恵を出し合い、できるだけ多くの市民の声に耳を傾け、できるだけ多くの市民に喜んでもらえる仕事をしましょう。</p>												
職員数／平均年齢 (R6.4.1現在)	職員数1,415名(男性職員:735名・女性職員:680名)／平均年齢42.1歳												
年齢別構成比 (R6.4.1現在)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">10代:</td> <td style="width: 10%;">0.6%</td> <td style="width: 20%;">20代:</td> <td style="width: 10%;">15.8%</td> <td style="width: 20%;">30代:</td> <td style="width: 10%;">22.1%</td> </tr> <tr> <td>40代:</td> <td>30.3%</td> <td>50代:</td> <td>23.7%</td> <td>60代:</td> <td>7.5%</td> </tr> </table>	10代:	0.6%	20代:	15.8%	30代:	22.1%	40代:	30.3%	50代:	23.7%	60代:	7.5%
10代:	0.6%	20代:	15.8%	30代:	22.1%								
40代:	30.3%	50代:	23.7%	60代:	7.5%								
女性管理監督職の比率(全職員中) (R6.4.1現在)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">部課長級:</td> <td style="width: 10%;">4.5%</td> <td style="width: 30%;">課長補佐級:</td> <td style="width: 10%;">9.6%</td> <td style="width: 20%;">係長級:</td> <td style="width: 10%;">5.6%</td> </tr> </table>	部課長級:	4.5%	課長補佐級:	9.6%	係長級:	5.6%						
部課長級:	4.5%	課長補佐級:	9.6%	係長級:	5.6%								

■令和6年度採用試験情報 ※最新情報はHPをご確認ください。

試験区分	採用予定職種	試験日	募集期間		初任給 (月額)
			開始時期	締切時期	
社会人 (高校卒程度)	行政、建築、土木	6月7日から6月16までのうちから1日を自ら選択	4月25日	5月19日	240,900円 (民間企業17年((35歳))
上級 (大学卒程度)	行政、保健師、学芸員(埋蔵文化財)	7月14日	5月7日	6月7日	行政、学芸員 196,200円
					保健師 228,500円
中級 (短期大学卒程度)	保育士・幼稚園教諭	7月14日	5月7日	6月7日	179,100円
初級 (高校卒程度)	未定	9月22日	未定	未定	—

※初任給は新卒者の額であり、職務経験や学歴等がある方は加算される場合があります。

■先輩職員の紹介

採用年度／職種	令和6年度採用／行政職
1日の業務(例) 	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;"><u>デスクワークの日</u></p> <p>8:30 ○元気に挨拶/予定の確認 ※電話が鳴り始めます→対応</p> <p>○来客や担当の業務を粛々と進めます</p> <p>12:00 ◆昼食/英気を養います ※基本的には自由です</p> <p>13:00 ○残り半日のスタート ○来客や担当の業務を粛々と進めます</p> <p>17:15 ◆終業/夜の予定に向け行動開始</p> </div> <div style="width: 10%; text-align: center;">     </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;"><u>外出の日(出張/現場など)</u></p> <p>○元気に挨拶/予定の確認 ※予定時間に合わせて出発します</p> <p>○会議や現場確認等の実施</p> <p>◆昼食 ※外出時の楽しみの一つ </p> <p>○残り半日のスタート</p> <p>○早く帰ったときは報告書等の作成</p> <p>◆終業/疲れをとるため早期帰宅の準備</p> </div> </div>
栗原市の職員になった理由、なって良かったこと	栗原市は紅葉の名所である栗駒山や、渡り鳥の飛来地として有名な伊豆沼など、四季折々に自然の雄大さを感じることができる場所が多くあり、そのような自然が豊かな場所で人の暮らしを支えられる仕事をしたいと思い志望しました。市役所での仕事は多岐にわたり、毎日勉強・実践・反省を繰り返しながら、経験を積むことで自身の成長を感じることができます。また、様々な市民と関り、様々な価値観や知識に触れることで、自身の思考の幅に広がりを得られると感じます。
仕事のやりがい	やはり市民の方から感謝のお声をいただくと仕事のやりがいを感じられます。感謝の言葉をかけていただく機会はあまり多くありませんので、より一層うれしく感じます。逆に厳しい言葉をいただくこともあります。どうすればそのような声に応えることができるか、行政として何ができるか考えるきっかけでもあります。一つの側面からだけでなく、いろいろな側面から物事を考えられるよう日々仕事に励んでいます。
先輩職員からの一言	市役所の仕事は多種多様なために、様々な知識を求められますが、経験豊富で頼もしい上司や先輩たちのサポートをもらいながら成長することができる職場だと思います。また、職場全体で有給の取得促進など、ワークライフバランスを尊重していますので、仕事とプライベートのメリハリをつけて働くことができます。自然豊かな栗原市で一人でも多くの方と一緒に仕事できることを楽しみにしています。

■福利・厚生制度

手当	通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当 等	
昇給	年1回(1月1日)	
賞与	年2回(6月、12月) ※令和5年度支給実績:4.5月分	
勤務時間・休暇	<p>勤務時間 午前8時30分から午後5時15分(休憩時間1時間(正午～午後1時)) ☞7時間45分/日 38時間45分/週</p> <p>休日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/29～翌年1/3)</p> <p>休暇等 ①年次有給休暇&gt;年次有給休暇20日/年(採用時は15日) 最大40日付与 ②その他休暇等&gt;特別休暇(夏季、結婚、出産休暇など)、病気休暇、介護休暇、育児休業 等 ☞男性職員の育児に関する休暇取得を推奨中!! ③大型連休、お盆、年末年始など年次有給休暇や特別休暇(夏季休暇)を組み合わせ長期休暇取得を推奨!!</p>	
その他	<p>◆健康保険&gt;宮城県市町村職員共済組合に加入(病氣、休業等の給付、年金、健康診断、貯金、宿泊助成、貸付等の制度あり)</p> <p>◆労災保険&gt;仕事中の事故、ケガ等は地方公務員災害補償基金で補償</p> <p>◆退職手当&gt;勤務年数、退職理由に応じて退職時に退職手当を支給</p>	

■参考情報

研修制度	新規採用職員研修を皮切りに、経験年数に応じた研修や業務に必要な専門的知識を学ぶ研修を実施。 また、希望に応じて国や県の機関に派遣し実務を通した研修も可能。
配属・異動・昇任	<p>【配属・異動】 年1回、配属先や異動希望に関し意向調査が行われ、所属長と面談を行い、次年度への参考資料となります。 概ね3～5年で異動となります。</p> <p>【昇任】 人事評価に基づき行われます。 ※一般的な行政職の例です。 主事 → 主査 → 係長 → 課長補佐(主幹) → 課長 → 次長/総合支所長 → 部長/局長</p> 